

# 平成28年度 助成事業報告

## 「あいネットグループ寄付金助成金」

例年、あいネットグループ様より創業者の杉山茂氏(故人)の誕生日に100万円をご寄付いただいております。いただいた寄付金をもとに、子育て支援や障がい者福祉に取り組む団体に助成しています。今年度は15団体が助成されました。

## 「宮地三千代・展江特別基金助成金」

宮地三千代・展江ご姉妹(故人)より平成9年にいただいた寄付を特別基金として積み立て、高齢者福祉や児童福祉に取り組む団体に助成しています。今年度は2団体が助成されました。



### 〈助成団体様からの声〉

●録音ボランティアふれんど  
視覚障がいの方へ視覚情報をお届けする活動をしています。新しいパソコンを使うことで音訳作業に専念でき、より良い録音をより多くの方へお届けできます。ありがとうございました。

静岡市社会福祉協議会  
広報紙

# みんなの 社カカ しずおか

広げよう福祉の輪  
つなげよう地域の輪

編集・発行●静岡市社会福祉協議会  
発行部数●263,000部



☆静岡市社会福祉協議会ホームページアドレス <http://www.shizuoka-shakyo.or.jp> Eメール [info@shizuoka-shakyo.or.jp](mailto:info@shizuoka-shakyo.or.jp)

## INFORMATION

### するが介護者おしゃべり会

介護について悩んでいることを介護者同士でお話しませんか。

今回は長田地区で開催します。  
と き/2月15日(水) 13:00~15:00  
ところ/長田生涯学習センター2階  
第2集会室(駿河区寺田131-1)

内容/参加者同士の情報交換会  
対象/現在、介護中の家族の方  
申込み/駿河区地域福祉推進センター  
TEL.054-280-6150

### 第52期「清水壽大学」 受講生募集!

清水壽大学は、生涯学習の一環として、各自の教養を高めるとともに、心身の健康増進と仲間づくりを積極的に進めています。大勢の仲間の中で共に学んでみませんか?

入学資格/60歳以上の静岡市民の方  
講義日/通常は毎月第2・4水曜日(8月は夏休み)  
講義場所/はーとびあ清水6階多目的ホール  
(清水区宮代町1-1)

受講料/年額8,000円  
募集定員/300名

申込み/壽大学事務局(はーとびあ清水4階)  
TEL.054-371-0293

### ボランティアや福祉団体により 「市民交流まつり」が開かれます

活動紹介や体験コーナー、ステージや自主製品販売などの楽しい一日です。ご来場お待ちしております。

#### ◆市民交流まつりinはーとびあ清水

と き/2月5日(日) 10:00~14:00  
ところ/はーとびあ清水(清水区宮代町)

#### ◆市民交流まつりin中央福祉センター

と き/2月18日(土) 10:00~15:00  
ところ/静岡市中央福祉センター(葵区城内町)

### あおい介護者パートナーズ 養成講座

家族の介護が他人事ではなくてきた現在、介護の悩みを抱える方が増えてきています。こんな方々の心の支えとなるための知識を身につける講座を開催します。

日時/2月6日(月)、2月13日(月)  
2月20日(月)、2月27日(月)  
13:30~15:00【全4回】  
※20日のみ13:00~15:00

場所/城東保健福祉エリア保健福祉複合棟  
(葵区城東町24-1)

対象/家族の介護に関心のある方15名

参加費/無料  
申込み/葵区地域福祉推進センター  
TEL.054-249-3183  
FAX.054-209-0128

### 支え合いの仕組みづくり 実践講座

大きな地震や水害が増加し、障がい者や高齢者、乳幼児といった災害時要援護者の避難支援の必要性が高まっています。災害が起きても支え合えるまちづくりに必要なことはどんなことなのか、一緒に学んでみませんか?

予定日/2月または3月(2時間程度、全5回開催)※詳細についてはホームページなどでお知らせします。

参加費/無料  
申込み/葵区地域福祉推進センター  
TEL.054-249-3183



心あたたまるご寄付  
ありがとうございました

#### 〈個人の部〉

- 和代様
- 望月 威男様
- 坂野 明彦様
- 川嶋 晃様
- 故清水 良治様
- 平山 典子様
- 匿名 2名

#### 〈団体・法人の部〉

- 中央静岡ヤクルト販売株 様
- 弥生親交会・葵親交会株 様
- 羽衣親交会株 様
- つじ親交会株 様
- 公益社団法人 清水法人会株 様
- 第37回静岡ふれあい広場 実行委員会株 様
- 福祉のまつり実行委員会株 様
- 中日本教養センター代表 (有)ファミコケット
- 代表取締役 山田さち江様

#### 〈物品寄付の部〉

- マックスバリュ東海株 様
- マックスバリュ東海株 様
- 三保店様
- マックスバリュ東海株 様
- 清水興津店様

(順不同)

### 窓口の ご案内

○静岡市社会福祉協議会事務局(静岡市中央福祉センター内)	葵区城内町1-1	TEL.054-254-5213	FAX.054-252-2420
○葵区地域福祉推進センター(静岡市地域福祉交流プラザ内)	葵区城東町24-1	TEL.054-249-3183	FAX.054-209-0128
○駿河区地域福祉推進センター(静岡市南部生涯学習センター敷地内)	駿河区南八幡町25-21	TEL.054-280-6150	FAX.054-286-9545
○清水区地域福祉推進センター(はーとびあ清水内)	清水区宮代町1-1	TEL.054-371-0292	FAX.054-367-2460
同(白銀すこやかセンター内)	清水区蒲原721-4	TEL.054-385-5554	FAX.054-385-5682
同(由比保健福祉センター内)	清水区由比北田450	TEL.054-376-0294	FAX.054-376-0416



私たちもボランティア!  
今日も地域で笑顔に活動中

### 今号の表紙

ボランティアと聞いて、「特別な活動」と思っていませんか?ボランティアは、子どもも大人も、学生も社会人も、健康者も障がい者も、誰でも自分の興味や関心によって参加できる身近な活動なのです。そのボランティア活動が今、注目されています。

#### ボランティアを知ろう!①

- ボランティアと聞いて、皆さんはどんなイメージを持ちますか? ... P2
- あなたの近くで活躍するボランティアの皆さんを紹介します!! ... P3

#### ボランティアを知ろう!②

「地域力」が今試される ..... P4

住民同士の支え合いの必要性~生活応援ボランティア活動~

元気いきいき!シニアサポーターの皆さんが活躍中!! ... P6

《広げよう福祉の輪》障がいの有無を越えた同世代の仲間づくり  
〈清水大学生ボランティアグループ「さぼとびあ」〉... P7

# ボランティアを知ろう!①

## ボランティアと聞いて、 皆さんはどんなイメージを持ちますか?

「特別な活動」や「自分とは違う特別な知識や技術を持った人が参加するもの」と思っていませんか。ボランティア活動は、子どもも大人も、学生も社会人も、健常者も障がい者も、誰でも自分の興味や関心によって参加できる身近な活動です。

**ボランティア**という言葉は、「自由意志」や「自ら進んで行動する」という意味から、「ボランティア活動を自発的に行う社会活動、地域活動」となり、今日、幅広い年代の分野で多くの人々が活動しています。また、行政制度や公的サービスでは対応しきれない生活課題に対する支援活動の担い手としても期待されているボランティアは、災害時の被災者支援での活躍や、地域住民同士が支え合い生活できる仕組みづくりなどの場でも大いに発揮されています。



ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていることに役立つとともに、活動を通じて、感動や喜び、充実感、達成感などが得られ、活動する自分自身も豊かにしてくれる力にもつながっています。

## 見つけてみよう ボランティアの“種”

ボランティア活動の種は、身近なところに隠れています。ひょっとしたら、あなたの近くでボランティアを必要としている人がいるかもしれません。

特別な技術や知識がなくてもできるボランティア活動はたくさんあります。ボランティアをしようと思うとき、自分ができること、やりやすいことを身の回りから見つけられます。



### ボランティア活動の例

- 近所の介護施設でのイベントのお手伝い
- S型デイサービスや子育てサロンのお手伝い
- 高齢で一人暮らしのお隣さんの電球交換のお手伝い
- ご近所さんと乗合でショッピングセンターに買い物
- ペットボトルキャップの収集・リサイクル活動
- フードバンク活動への協力
- 災害時の被災地支援に参加 など

# あなたの近くで活躍する ボランティアの皆さんを紹介します!!

## 地域福祉交流プラザ エリアボランティア

地域住民の「地域の皆さんがもっと気軽に活用される施設にしたい!」という思いからスタートした、葵区城東町にある城東保健福祉エリアの地域福祉交流プラザで活動するボランティアグループです。主な活動はエリア内の案内や清掃、掲示物の作成など。「利用者さんからの『いつもありがとう』という声をかけられた時、うれしかった」と話すエリアボランティアさん。今日も、おもてなしの心で活動しています。



きれいな草花で、憩いの場づくりのお手伝い



「利用者さんが気持ちよく過ごせる場所にしたいです」

## ゆい母親クラブ

「ゆい母親クラブ」は、「まちの子はみんなわが子」をキャッチフレーズに、児童の健全育成を目指して清水区由比地区で活動しているボランティアグループです。現在のメンバーは30名で、今年(平成29年)で40周年を迎えます。

季節毎にイベントを開催し、子どもたちに地域の伝承行事(まゆ玉作りから始まり、クリスマスケーキ作りまで)を伝えています。イベントを通して、子どもたちやその母親と交流をし、子育て中のお母さんたちへの支援も行っています。そのほか、三世代交流をかさね、お茶会・手作りの会などの実施、地域の交通安全にも取り組んでいます。今後も地域に根ざした活動を通して、子どもたちや、母親、高齢者の力になれるよう、活動を継続していきます。



レジン樹脂でアクセサリー作り



母子でケーキ作り

## どこへ相談したらいいの?

「ボランティア活動をやってみたい」「こういうボランティア活動はないかしら」などボランティアに関することは、お近くのボランティア・市民活動センターまたは各区の地域福祉推進センターへお気軽にご相談ください。

- ボランティア・市民活動センター静岡  
TEL.054-254-6330
- ボランティア・市民活動センター清水  
TEL.054-371-0290
- ※各区の地域福祉推進センターの窓口はP8をご覧ください

## 地域で活躍する生活応援ボランティアグループ

住民同士の支え合いの形のひとつに、住民が抱えるちょっとした困りごとを同じ住民であるボランティアが解決しようとする「生活支援ボランティア」というものがあります。

静岡市においては生活応援ボランティア講座の受講生有志によって、葵区と駿河区にひとつずつ組織化されました。

特集

ボランティアを知ろう!②

# 「地域力」が今試される

## 住民同士の支え合いの必要性

### ～生活応援ボランティア活動～

近年、福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。進み続ける少子高齢化や単身世帯の増加、家庭や地域における人と人のつながりの希薄化などにより、高齢者を中心に、生活上のちょっとした困りごとを抱える住民が増えて民みます。特に、趣味の活動や話し相手、心配ごとの相談といった「心の支え」が解決の糸口になる課題は、行政の制度などで対応することが難しく、同じ地域で生活する住民でなければできないことも多々あります。

このような「心の支え」は、人としての生活の質や生活の満足度を高める効果があります。「心の支え」が充実することで、地域に住むすべての人が自分らしく安心して暮らすことのできるまちづくりにつながっていきます。

地域に住む皆さまの力「地域力」が今、必要とされています。



### 生活応援ボランティアするが

生活応援ボランティア講座受講生の有志で平成27年8月に結成された「生活応援ボランティアするが」。現在20名の会員が、駿河区内の「生活上のちょっとした困りごと」を支える活動を行っています。



依頼が多い内容は、高齢者や障がいのある方の自宅

を定期的に訪問する活動。お話し相手や趣味の活動のお手伝いをして時間を共有しています。そのほかにも、住居内の整理や片付けのお手伝い、庭の手入れなど、制度で対応できないものやご本人だけでは難しいことを一緒に行っています。

会員の皆さんは「活動を通して様々な学びや気づきがある」、「支援するというよりお互い様の活動だ」と話します。

今後の目標は、できる人ができる範囲で、それぞれの得意分野を活かして活動し、支援の輪を広げていくことです。

## 地域における先進的な取り組み

すでにこうした支え合いの活動が町内単位で実践されているところもあります。

### 一番町福祉委員会

一番町町内会の福祉委員8名で構成されるこの委員会では、町内にお住まいの75歳以上の高齢者や体の不自由な方の生活のお手伝いをしています。この動きは、委員の一人である篠ヶ谷克己さんの呼びかけではじまりました。町内の高齢化率が30%を超え、困っている高齢者を助けたいという思いから始まり、今年で立ち上げから7年目を迎えました。



町内の高齢者からは、ゴミの仕分けや古紙を束ねる作業、重い荷物の運

び出しなどを頼まれるとのこと。また、最近では見守りや訪問によるコミュニケーションも細かく行い、自主防災とも連携して活動しています。

福祉委員の皆さんは、単に町内の民生委員のお手伝いという意識ではなく、同じ町内に住む高齢者に対し、できることをしてあげたいという強い思いをもって活動されています。

「今行っている活動の質の向上はもちろん考えていますが、組織自体の拡大を進めようとは思いません。私たちのような団体が他の町内でも立ち上がり、一緒に学区全体の福祉が発展することを願っています。」代表の掛川洋一さんは、そう語ってくれました。

### 《地域の皆さまへ》

困っている人やふだんと様子が違う人に気がつけるのは、すぐそばにいる皆さんです。まずは、課題を抱えていそうな方の「見守り」や「声かけ・あいさつ」から始めてみませんか。そして、

もし気がかりなことがあれば、お近くの地域福祉推進センターまたは民生委員さんにご相談ください。それがよりよい地域づくりのきっかけになるかもしれません。

### 社会福祉協議会の取り組み

社会福祉協議会では、住民同士の支え合い活動を広げていくため、支え合いの必要性や具体的な活動方法について学ぶ講座の開催や、その受講生を中心に組織された生活応援ボランティアの活動支援を行っています。

#### 《支え合い活動の例》

- 見守り ●ゴミ出し ●電球の取り換え
- 話し相手 ●趣味活動のお手伝い 他

### 生活応援ボランティア講座受講者の声

●毎日の生活の中で困ることは、大きなことに限らず些細なこともあり、そこを助け、助けられるといいと思います。

●普段何事もなく過ごしていて気づかなかつたが、健康を害したら、ケガをしたら…と想像した時、人の助けを借りる場合も生じるだろうと感じました。  
自分のできる範囲で少しでも手助けを必要としている方のお役に立つことができれば、また自分自身も人との交流を持ちたいと思っています。

●「福祉 = 高齢者」と考えがちだが、子どもの貧困の問題など考えさせられる機会となりました。グループワークを通して、日頃の近隣とのコミュニケーションの大切さを感じました。  
身近な所から、できる範囲で一步踏み出してみようと思います。

# 元気いきいき！シニアサポーターの 皆さんが活躍中！！

「元気いきいき！シニアサポーター事業」も平成28年の活動期間が終了し、現在は活動ポイントの地場産品への交換が始まっています。

ここでは、今年度から活動対象に加わった『在宅高齢者支援活動』に登録いただいているサポーター・団体の活動を紹介します。



## ほっとサロン笑輪

(駿河区西島)

- 活動日：毎月第2土曜日の10時～13時
- 代表者：渡辺 みづ枝さん
- 活動者数：8人

地域の中で気軽に歩いて行けて、ほっと一息つける居場所として、平成24年から活動をスタート。シニア世代を中心に、毎回20～30人の方が輪になって語り、歌い、頭と体を動かす笑顔あふれる場となっています。

会場準備、体操、お茶や手作りおやつの用意、みそ汁作り、参加者の見守りなど、活動を支えるスタッフの力が欠かせません。

自身の介護予防にもなると楽しみながら活動するスタッフの頑張りを何らかの形で認められたら、とシニアサポーターの登録を行った渡辺さん。「今まで同様、仲間と共に楽しみ笑いながら仲間とのつながりの輪を広げていきたい」と語ってくれました。



お誕生月のお祝いに笑顔がこぼれます

代表の渡辺さん

スタッフ手作りの紅白まんじゅう

## 〈元気いきいき！シニアサポーター事業とは〉

『日頃、いきいきと地域貢献活動をされているシニアの皆さまに、ささやかな感謝の意を表する』という理念のもと、元気高齢者を応援し、さらなる「健康寿命の延伸」を目標に、平成27(2015)年度にスタートした事業です。

65歳以上のシニア世代の皆さんが、介護施設やS型デイサービスなどで地域貢献活動を行った時間に応じてポイントが貯まり、「静岡市の地場産品」と交換できる事業です。

## 楽笑クラブ東鷹

(葵区東鷹匠町)

- サロン活動：毎月第1,3火曜日の10時～
- その他、しぞ〜かでん伝体操(不定期)、居場所活動など
- 代表者：中村 翹さん ●活動者数：10人

「楽笑クラブ東鷹」では、月2回のサロン活動や「しぞ〜かでん伝体操」、居場所活動として手芸の日、カラオケの日、健康マージャンの日など、特色のある活動に20人程の皆さんが参加しています。

この活動を支える中に6人のシニアサポーターが活躍されています。シニアサポーターの皆さんからは、「活動に張り合いができました」「活動に休みなく参加するようになりました」との声が聞かれ、やりがいを感じているようです。代表の中村さんは「活動を継続していき、ゆくゆくはS型デイサービスに移行していきたい」と語ってくれました。



サロン活動の様子

代表の中村さん(右)と山崎さん



# 障がいの有無を越えた 同世代の仲間づくり

## 清水大学生ボランティアグループ「さぼとぴあ」

打ち合わせの様子



清水大学生ボランティアグループ「さぼとぴあ」は、県内の大学生9名で活動を行っています。障がい当事者との交流を図るイベントの企画・運営などが主な活動内容です。

「さぼとぴあ」は平成21年に本会主催の「高校生福祉ワークキャンプ」にボランティアスタッフとして参加した大学生の有志により「障がいの有無に関係なく、皆が地域に暮らす同世代の仲間であることを多くの方に知ってもらいたい」という思いのもとに発足されました。「さぼとぴあは、サボテンの花言葉『温かい心』と僕たちが活動するはーとぴあ清水から名前をとりました。僕たちの企画によって同世代

の仲間たちが楽しんで、温かい気持ちになってもらえることが一番うれしいですね」と、代表の木俣風我さん。目標の実現のために、特別支援学校等に通う中学生・高校生と一般校に通う高校生・大学生が交流するきっかけになる企画を毎年行っています。今年も、レクレーションや食事をしながら一晩を皆で共に過ごす!という「お泊り会」を企画しています。現在、事前の打ち合わせやオリエンテーション、リハーサル

のため、毎週遅くまでははーとぴあ清水で活動している姿がとても印象的です。

清水地区ボランティア連絡会に加盟し、はーとぴあ清水主催の福祉イベントにも積極的に参加するなど、清水区のボランティア活動に欠かせない存在となっています。学生のため、メンバーは入れ替わっていきますが、先輩たちの思いを引き継ぎながら、今後も清水区のボランティア活動の中心で活躍していただけることでしょう!

【お問合せ】  
ボランティア市民活動センター清水 TEL.054-371-0290

私たちは静岡市の地域福祉活動を応援しています。

## 空き家と相続対策の ことならお任せください!

相談無料

空き家をはじめ、  
中古住宅、土地も  
買取受付します!

※条件によって買取できない場合もあります。

269-5525 (株) あいしん不動産  
静岡市駿河区大谷1-9-8 県免(2)13207  
空き家問題解消推進委員会・家族信託推進委員会® 空き家お守り番 検索

## 広告を掲載しませんか?

静岡市社協では、本紙およびホームページに広告を掲載してくださる方を募集しています。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

【資料請求・申込み・問合せ】  
静岡市社会福祉協議会 総務課  
TEL.054-254-5213 / FAX.054-252-2420